事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和02年06月30日（火）

事務事業	特殊車両通行許可事務	担当課	道路管理課	担当係	管理係	管理番号	4138
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画分野別施策名 大項目	200005 快適で利便性の高いまち（都市・生活基盤）	根拠法令個別計画等	道路法、車両制限令				
中項目	200002 交通アクセスの便利なまちづくり						
小項目	200001 道路・交通環境整備の推進						

事業概要	道路法に基づき、車両制限令の規定による車両の幅や高さ、重さが超える車両（以下「特殊車両」という）を通行させる場合の許可事務である。また、他の道路管理者と市道の通行を含む二つ以上の道路管理者の通行区間に係る申請において国道、県道の道路管理者からの協議に対する同意事務を行うものである。
目的 ※何のために	道路の構造の保全、または交通の危険防止
対象 ※誰・何を対象に	「特殊車両」を市道に通行させようとする者
手段 ※どのように	「特殊車両」の通行の申請書及び協議書に基づき審査し、許可及び同意を行う。
成果 ※何を求めるか	適切に許可等を行い、道路構造の保全、交通の危険防止ができる。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　■ その他（ 国・県 ）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0

本事業の主な業務	
・ 車輌制限令に基づく証明・許可	・
・ 大型車輌の通行協議	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画							
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	0	
	決算額	0	0	0	0	0	
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	他特定財源	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	
人件費	従事職員数（人）	0.44	0.57	0.81	1.00	1.00	
	人件費相当試算 ※1	3,422,760	4,435,740	6,565,050	8,148,000	8,148,000	
		0	0	0	0	0	
（総事業費試算）		3,422,760	4,435,740	6,565,050	8,148,000	8,148,000	

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
■	活動指標１	申請・協議受理件数	目標値	件							■
			実績値		356.00	375.00	314.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		申請件数は外的要件に左右され、設定になじまないため、目標値は設定していない。							
		特車受付簿									
■	成果指標１	許可率	目標値	%	0.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		全件許可を目指すため、１００％を目標値として設定している。							
		許可件数／受理件数×１００									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 国道・県道管理者からの協議件数は前年度より６１件減少した。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 国道・県道管理者からの協議について適正に審査し、すべての協議件数に対して許可することができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	管理係長　柴崎　泰洋

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	特殊車両通行許可事務	担当課	道路管理課	担当係	管理係	管理番号	4138

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

- □ 委託化等の検討
- □ 成果向上のための改善
- □ 効率化のための改善
- □ 事業規模の縮小
- □ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

道路法の規定に基づき、車両制限令で規定されている車両の幅や高さ、重さを超える車両の通行について適正な管理を行う上で必要不可欠な事務であることから、現状のまま継続としたものである。

評価者	路管理課長　宮下　昌規

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

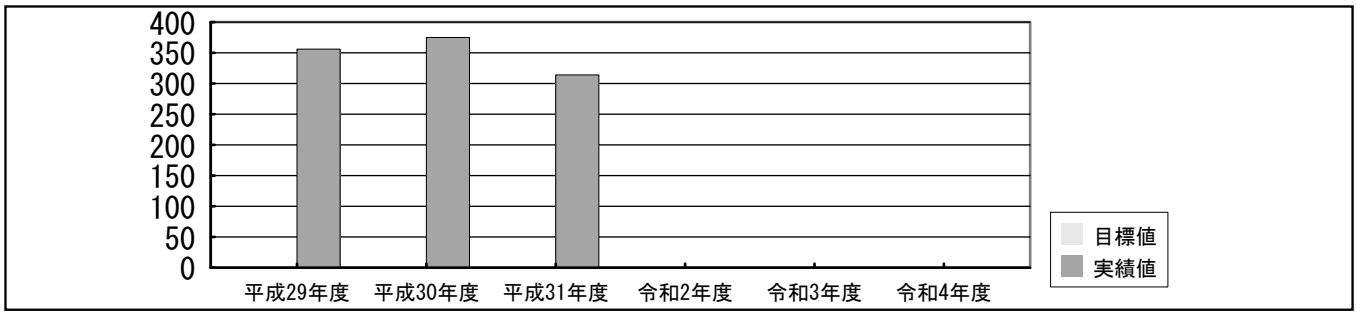
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

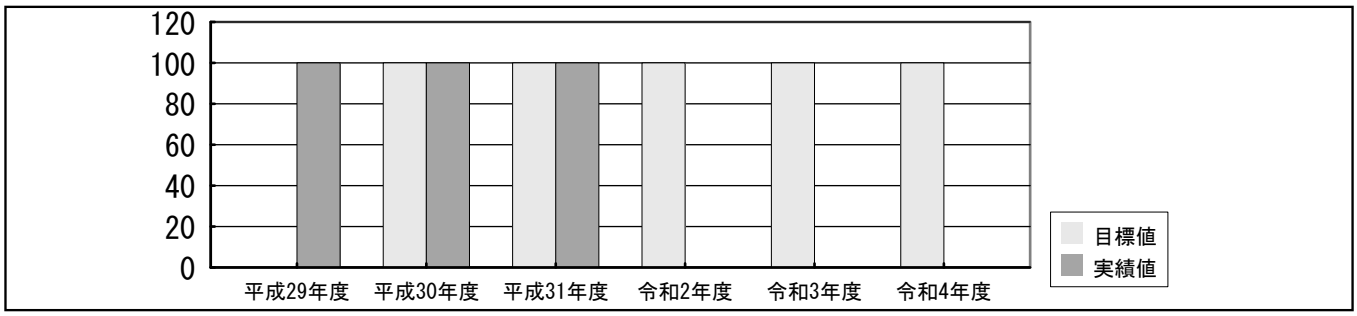
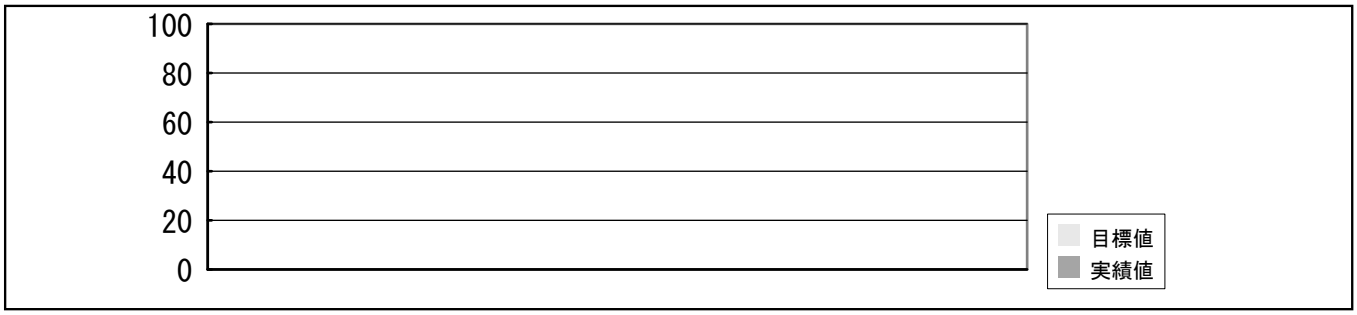
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	申請・協議受理件数



区分	成果指標１	指標名	許可率



区分		指標名